

No	26									
指標名	誤嚥性肺炎再入院率									
定義	<p>(分子)分母のうち、4週間以内に呼吸器系疾患で自院に再入院した患者数  (分母)前期の誤嚥性肺炎の退院患者数  ※呼吸器系疾患…診断群分類に基づくMDC04を対象とする。</p>									
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当院 (%)</th> <th>全国中央値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2016年度</td> <td>1.2%</td> <td>6.2%</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>2.8%</td> <td>5.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(当院)2016年度、2017年度における当院のデータ  (全国)2016年度、2017年度に実施した病院の中央値 (2018/04/25 時点)  ※他院との詳細な比較につきましては「<a href="#">全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業</a>」のページをご参照ください。</p>	年度	当院 (%)	全国中央値 (%)	2016年度	1.2%	6.2%	2017年度	2.8%	5.3%
年度	当院 (%)	全国中央値 (%)								
2016年度	1.2%	6.2%								
2017年度	2.8%	5.3%								
コメント (解説)	<p>食事や唾液などを気管、肺などに誤って飲み込むことを誤嚥と言い、それが十分に喀出できなかったり、誤嚥を繰り返すと誤嚥性肺炎となります。  摂食指導や吸引等により、誤嚥性肺炎の再発をなるべく避けようとしています。  前回退院後4週間以内での再入院する患者の割合をみています。  現在、TQM活動の一環で言語聴覚士、看護師、栄養部を中心に嚥下指導マニュアルが作成され、誤嚥性肺炎の改善に取り組むようにしています。</p>									